

Media release

Dec 8, 2025

Bowers & Wilkins が新ヘッドフォン「Px8 S2 McLaren Edition」を発売

- Bowers & Wilkins の Px8 S2 McLaren Edition は、受賞歴を誇るワイヤレス・ヘッドフォンに、マクラーレンにインスパイアされたスタイリングを施し、アンスラサイト・グレーの仕上げと、代名詞であるパパイヤカラーのアクセントを取り入れた仕様
- Px8 S2 McLaren Edition は、マクラーレン・オートモーティブおよびマクラーレン Formula 1 チームとのコラボレーションで開発され、両ブランドに共通するラグジュアリーなデザイン、イノベーション、卓越したエンジニアリングを象徴
- アップグレードされた専用設計の 40mm カーボンコーン・ドライブユニットと、先進的なノイズ・キャンセリング技術によって性能を強化

受賞歴を誇る Px8 S2 ワイヤレス・ヘッドフォンの進化版である Px8 S2 McLaren Edition が発売され、Bowers & Wilkins とマクラーレンのパートナーシップが新たな局面を迎えました。

マクラーレン・オートモーティブおよびマクラーレン Formula 1 チームとのコラボレーションで開発された Px8 S2 McLaren Edition には、Bowers & Wilkins のオーディオに関するノウハウに、マクラーレンが誇る卓越したエンジニアリングとデザインが組み合わせられています。

このパートナーシップから生まれた第 3 のヘッドフォンは、マクラーレンと Bowers & Wilkins に共通する価値観を反映し、いっそう性能にフォーカスした製品となりました。最新のノイズ・キャンセリング技術を搭載し、クリアな音質は損なわずに不要なサウンドを効果的に低減します。オーディオ性能を強化しているのは、アップグレードされた専用設計の 40mm カーボンコーン・ドライブユニットです。これには、再設計されたシャシー、ボイスコイル、サスペンション、磁気システムが採用されています。各ドライバーの角度はリスナーの耳に向けて精密に調整されており、正確な音像定位と鮮明なステレオが実現しています。

Bowers & Wilkins とマクラーレンは密接に協力して、マクラーレンのデザイン・アイデンティティを全体に散りばめ、代名詞であるパパイアカラーのアクセントとアンスラサイト・グレーの仕上げを融合させました。ヘッドバンドとイヤークップにスピードマークのディテールがさりげなくあしらわれているほか、楕円形のロゴプレートの縁にはダイヤモンドカットが施され、ヘッドバンドとクッションには柔らかなナッパ・レザーが採用されるなど、ラグジュアリーなデザインです。

“当社の卓越した Px8 S2 ヘッドフォンのエキサイティングな新エディションは、マクラーレンとの長期にわたるパートナーシップを祝うのにふさわしい製品に仕上がりました。マクラーレンのデザイン DNA を体現し、業界をリードするこのオーディオ製品は、ファンがチームへの情熱を表現する機会となるでしょう”

Bowers & Wilkins ブランドマーケティング担当副社長、ジャイルズ・ポーコック

機能とバッテリー

- Bowers & Wilkins のすべての現行ヘッドフォンおよびイヤフォンと同様に、Px8 S2 McLaren Edition も、Bowers & Wilkins Music アプリでの設定・操作が可能です。ノイズ・キャンセリングのレベル設定やバッテリー残量の確認、装着センサーの感度の選択、「クイックアクション」ボタンへの割り当てなどが行えます。アプリの最新のアップデートで、5 バンド EQ 機能が加わり、リスナーによるカスタム音響設定の微調整や保存が可能になりました。
- Px8 S2 McLaren Edition は、1 回の充電で最長 30 時間の使用ができるため 1 日中楽しむことができ、15 分の急速充電によって 7 時間の再生が可能です。

テクノロジー

- Px8 S2 McLaren Edition は、Qualcomm のワイヤレステクノロジーである aptX™ Adaptive (24bit/96kHz) と aptX Lossless に対応し、Bowers & Wilkins が開発したデジタル・シグナル・プロセッサーを搭載するため、主要ストリーミングサービスで配信される 24bit/96kHz の高解像度サウンドを楽しめます。

名声とパフォーマンスで結びついた長期パートナーシップ

- 2015 年以来、Bowers & Wilkins とマクラーレンは、マクラーレンのスーパーカーおよびアルティメットシリーズに搭載する高性能オーディオ・システムを協力して開発してきました。この関係は、最高レベルのパフォーマンスを提供するという両ブランド共通の価値観に根ざし、確固たる技術的基盤の上に築かれています。最近、複数年にわたる戦略的長期パートナーシップが拡大され、Bowers & Wilkins はマクラーレン・オートモーティブとマクラーレン Formula 1 チームを含むマクラーレンの公式オーディオ・パートナーとなりました。
- Bowers & Wilkins が創業者ジョン・バウワースから受け継いだ完璧さを追い求める姿勢は、Formula 1 レースで求められる揺るぎない正確性とパフォーマンスに通じます。Bowers & Wilkins のエンジニアリング・チームは、マクラーレン・オートモーティブのエンジニアリング・チームと 10 年以上にわたって密接に連携し、2015 年の McLaren 540C から、最新のハイパフォーマンス・スーパーカーである McLaren W1 に至るまで、最適なオーディオ・システムを作り上げてきました。
- W1 のオーディオ・システムには、サウスウότεターにある Bowers & Wilkins の研究開発センターで開発された最新の先進的スピーカー技術が採用されています。そのひとつである Continuum コーンは、同ブランドのフラッグシップスピーカーである 800 Series Diamond でも使われています。このように、表面的関係にとどまらず、両ブランドの歴史に根ざしたパートナーシップが築かれています。

<オフィシャル画像> (12.6MB)

<https://x.gd/lQzqG>

マクラーレン・オートモーティブについて

マクラーレン・オートモーティブは、究極の軽量ハイパフォーマンス・スーパーカーを開発している企業です。2010 年に設立され、マクラーレン・グループ・ホールディングスの一角を成しています。

マクラーレン・オートモーティブでは、イギリスのサリー州ウォーキングにあるマクラーレン・テクノロジー・センター（MTC）を本拠地に、世界で最も刺激的で魅力にあふれたベンチマークを作り出すという目標に果敢に挑んでいます。60 年以上にわたってレースで本物のパフォーマンスを追求してきた歴史を糧に、史上屈指の驚くべきスーパーカーの数々を世に送り出してきました。

GTS、スーパーカー、モータースポーツ、アルティメットモデルからなるポートフォリオは、世界 40 の市場で販売されています。マクラーレン・レーシングの拠点でもある MTC の敷地内にあるマクラーレン・プロダクション・センター（MPC）において、車両はすべて手作業で組み立てられています。

マクラーレン・グループ・ホールディングスについて

2025 年 4 月に設立されたマクラーレン・グループ・ホールディングス・リミテッドは、CYVN のイギリスにおけるポートフォリオと投資を包括的に統括し、株主のビジョンを導く役割を果たしています。[CYVN Holdings](#) は、アブダビを拠点とする先進的モビリティ推進・投資企業です。

マクラーレン・グループ・ホールディングスは、マクラーレン・オートモーティブのほか、最近統合された、CYVN のイギリスでのアンカー投資先である Forseven も監督しています。また、新グループには、CYVN によるマクラーレン・レーシングの株式保有と、新たに設立されたマクラーレン・ライセンスングの事業も含まれます。

革新と卓越した技術で高い評価を得るマクラーレンは、イギリスで最大規模の独立企業のひとつです。

オフィシャル ウェブサイト : <https://cars.mclaren.com/jp-ja>

オフィシャル フェイスブック : <https://www.facebook.com/mclarenautomotivejpn/>

オフィシャル インスタグラム : <https://www.instagram.com/mclarenautojapan/>

マクラーレン・オートモーティブ広報事務局

担当：株式会社 日本経済広告社、ポーリクロム株式会社

加納・三代・田中（[03-6822-4666](tel:03-6822-4666)）岡部（株式会社 日本経済広告社）

車両：烏山（[090-7368-7903](tel:090-7368-7903)）

Phone: [03-5468-5278](tel:03-5468-5278) / Email: jp.press@mclaren.com

八木 亮祐 Regional PR Manager – Japan

マクラーレン・オートモーティブ日本オフィス

Phone: [03-6675-4313](tel:03-6675-4313) / Email: ryosuke.yagi@mclaren.com